

一般社団法人 京都経済同友会  
Kyoto Association of Corporate Executives

平成28年度11月～3月の事業活動

次期代表幹事候補者について

イノベーションと大学を考える委員会

学生と京都のコミュニティを考える委員会

都市問題研究委員会

けいはんな委員会

2020年委員会

MITメディアラボ視察

主な活動

## 目次

### 平成28年度11月～3月期の事業活動

各部会・委員会で、2年間の活動の総仕上げ …………… 1

### 次期代表幹事候補者について

第13回理事会で次期代表幹事候補を決定 …………… 2

### イノベーションと大学を考える委員会

京都からイノベーションの発信

—対話を通じた気付きの場を实践! …………… 3

### 学生と京都のコミュニティを考える委員会

留学生の雇用をテーマに第5回委員会を開催

2年間の委員会活動を報告書にまとめる …………… 4

### 都市問題研究委員会

「京町家の活用に関する提言」をまとめ、

2年間の委員会活動を締めくくる …………… 5

### けいはんな委員会

2年間の活動で課題を浮き彫りに

—自動運転車両の実証実験の促進を要望 …………… 6

### 2020年委員会

「創造的で革新的な国際文化経済都市・京都」

の実現に向け報告書をまとめる …………… 7

### MITメディアラボ視察

総勢16名にてボストンを視察 …………… 8

主な活動 …………… 10

弔事のお知らせ …………… 13

会員異動 …………… 14

事務局の動き …………… 17

会の動き …………… 18

ゴルフ同好会だより …………… 21

## 平成28年度11月～3月期の事業活動

# 各部会・委員会で、2年間の活動の総仕上げ

この会報210号は、平成28年11月1日(火)から平成29年3月31日(金)までの本会活動をまとめたものである。

平成27年通常総会で発足した「増田・鈴木」体制も2年目の後半に入り、2年間の活動の総仕上げに向けて、部会・委員会を中心に活発な活動が繰り広げられた。委員会活動においては、都市問題研究委員会が京町家の活用に関する提言を作成して京都市に提出。他の委員会でも2年間の活動を踏まえ、報告書や要望書等を取りまとめた。

部会活動においては、例会部会が担当する毎月の例会に加え、青年政策研究部会や支店長部会もそれぞれの活動テーマに基づいて積極的な活動を展開した。北部部会では、部会員および京都府北部地域の経営者を対象に第6回経営セミナーを開催した。

また、平成29年2月には、代表幹事ミッションとしてマサチューセッツ工科大学(MIT)を中心に米国ボストンを視察し、イノベーションを創出するためのエコシステムについて、多くの気付きを得た。

以下は、期間中の主な活動とその記録である。



平成29年3月15日(水)の3月度例会では、各委員会からの2年間の活動報告に加え、増田寿幸代表幹事による提言(ボストン視察報告)がなされた。

## 次期代表幹事候補者について

# 第13回理事会で次期代表幹事候補を決定

平成28年11月16日(水)に、京都ホテルオークラにおいて、第13回の理事会が開催された。

理事会では、増田寿幸代表幹事が、平成29～30年度の代表幹事候補者として、鈴木順也代表幹事と大倉治彦副代表幹事の2名を推薦し、全会一致で承認された。



理事会終了後には記者会見がとり行われ、新しい次期代表幹事の候補として、増田代表幹事から大倉副代表幹事が紹介された。増田代表幹事からは、京都の酒造業の経営者であることに加え、代表幹事たる個人的な資質も高く評価して大倉副代表幹事を次期代表幹事候補に推薦した、との説明がなされた。再任となる鈴木代表幹事からは、大倉副代表幹事は京都を代表する老舗企業の実績ある現役社長であり、代表幹事就任は非常に心強いとのコメントに引き続き、共に同友会らしい活発な議論と地域への提言を行っていきたいとの抱負が述べられた。



大倉副代表幹事からは、京都は独自の資産を有しており、保存・継承することも必要だが、その優位性を保つためには新しい取り組みが必要であり、そうした活動を鈴木代表幹事と連携しながら同友会活動に取り組むたいと、代表幹事就任に向けての決意が述べられた。

なお、2名の代表幹事候補は平成29年4月25日(火)に開催される理事会において正式に選任され、鈴木・大倉両代表幹事による新体制がスタートを切る。

## イノベーションと大学を考える委員会

# 京都からイノベーションの発信 — 対話を通じた気付きの場を実践!

イノベーションと大学を考える委員会（委員長：榊田隆之氏）では、京都を多様で異質な人たちとの交流によりさらにクリエイティブで、イノベティブな都市へ発展させるために、2年目は、「京都らしい気付きの場」を数多く実践することをめざした。

平成29年1月31日(火)にリーガロイヤルホテル京都において、2020年委員会との共催で第6回委員会を開催した。本委員会で昨年4月に視察した米国オレゴン州ポートランドより、ポートランド日本庭園CEOのステイブン・ブルーム氏を講師にお招きし「The City of Portland & The Portland Japanese Garden: A Model for Public-Private Cultural Partnerships」と題してご講演をいただいた。

ブルーム氏は、ポートランド日本庭園が文化的な価値を認めるグローバルなパートナー（パトロン）により支援されていることを紹介し、パートナーとともに、地域そしてグローバル・コミュニティを豊かにすることが、同庭園の責務であると述べた。会場からは、ポートランドで日本文化や造園技術がリスペクトされる理由や、庭園の運営を支える寄付の仕組みなどについて、質問が寄せられた。



また2月22日(水)には、「DESIGN WEEK KYOTO 2017 (以下、DWK) オープンファクトリー・ツアー」を実施した。DWKはポートランド視察期間中に体験した「Design Week Portland」を参考に、京都市内において普段非公開のモノづくり現場などを一定期間公開するイベントである。2回目の開催となった今回は、本委員会も積極的に関与し、モノづくりの現場を訪問し、担い手との交流を活発に実施した。

2年間の活動を踏まえ、「京都らしい気付きの場」を実践することで、イノベーションを起こすための要件として、以下の5項目が必要となることを本委員会として確認した。

1. 人と人との関係性を充実させること
2. イノベーションは、多様性を受け入れること
3. 多様な人々による「対話を通じた気付きの場」がイノベーションのきっかけとなる
4. 特に、若者の存在は重要であり、大学との関係性は深く重要視すること
5. イノベーションを起こす3原則  
お節介を焼くまでの姿勢を持つこと。先駆者の真似をすること。他流試合をすること。



## 学生と京都のコミュニティを考える委員会

# 留学生の雇用をテーマに第5回委員会を開催 2年間の委員会活動を報告書にまとめる

学生と京都のコミュニティを考える委員会（委員長：土山雅之氏）では、平成25～26年度の「大学のまち・京都」を考える特別委員会の提言を受け、2年間にわたり、学生や大学・行政関係者等の“多様な人々が対話・交流する場”として、留学生をテーマに委員会活動を実施してきた。

最後の委員会活動となる第5回委員会は、平成28年12月20日（火）、京都東急ホテルにおいて開催。「留学生の就職と企業での活用の在り方」をテーマに、パネルディスカッションを行った。

パネリストとして、留学生を雇用する企業の立場から、佐々木幸太郎氏（株）デアライブ取締役COO）と田中陽一氏（京都エレベータ株 代表取締役）と、また留学生の就職を支援する立場から、山本桂一郎氏（株）ナジック・アイ・サポート 西日本統括本部本部長）の計3名が登壇。国際教育・異文化教育等について研究されている堀江未来氏（立命館大学国際教育推進機構 准教授）がコーディネーターを務めた。



まず、堀江氏から、「留学生30万人計画」等の国の施策や留学生の現状について説明があり、留学生と日本企業のニーズのギャップ、企業が留学生を雇用する際のメリットとデメリット等について、パネリストがそれぞれ意見を述べた。パネリストからは、「留学生を雇用した場合、文化や考え方、言語の違い等でいくらかの負担はある」という一方、「異なる考え方を取り入れることで、企業が成長できる」「少子化が進むなか、留学生採用は中小企業にとって優秀な人材を獲得するチャンス」等の留学生雇用

について積極的な意見があった。また、参加者からも、大学での留学生受け入れや、就職に必要な日本語能力等の多くの質問があり、グローバル化や少子化が進むなか、企業が留学生採用について考える有意義な機会となった。

また本委員会では、この第5回委員会を含めた2年間の委員会活動について、報告書にまとめた。報告書では、委員会で実施したグループディスカッションやパネルディスカッション内容のほか、留学生や行政等の参加者から意見や感想も掲載している（活動報告書は、本会ホームページで公開）。

## 都市問題研究委員会

# 「京町家の活用に関する提言」をまとめ、 2年間の委員会活動を締めくくる

都市問題研究委員会（委員長：南部邦男氏）では、平成28年11月～平成29年3月の間に、京町家等の活用ワーキンググループ（座長：吉田光一氏、以下京町家WG）を中心に、2回の委員会（第4回・第5回）と2回の京町家WG会議（第6回・第7回）を開催し、京町家の活用に関する提言をとりまとめた。

第4回委員会は、平成28年12月2日（金）に、西陣織会館において開催。当日はまず、京町家の活用について理解を深めるために、西陣織会館の付近にある西陣千両ヶ辻地区の京町家を見学した。同地区は、西陣織で栄えた当時の伝統的な京町家が残り、京都市により“界わい景観整備地区”に指定されている。同地区の京町家「京だんらん西陣千両ヶ辻（シェアハウス）」「Casa六瓢（デイサービスセンター）」「HOUSE of HOSOO（ショールーム）」等を見学し、様々な用途での町家活用事例について学んだ。見学後には、京町家WGにおいて検討を重ねてきた提言に向けた論点について、吉田座長が説明した後、現在の京町家の課題や継承・活用するための方策等について、活発な意見交換を行った。



12月16日（金）には、京町家「ちおん舎」において、京町家WG第6回会議を開催した。当会議では、「京町家の利活用に関する提言（案）」について検討するため、参加者がグループ毎に議論を行った。議論では、「ゾーンを定め、規制をかけて景観を保全」「規制対象を重要な京町家に絞ったほうがよい」等の提言（案）に対する意見のほか、「（制度を考えるうえで）所有者の意向を正確に把握すべき」との意見もあった。

1月30日（月）に開催した京町家WG第7回会議を経て、2月8日（水）にリーガロイヤルホテル京都において開催した第5回委員会で、吉田座長が提言（案）について報告した後、『京町家の活用に関する提言——「京町家の保全及び活用に繋げる仕組みづくり」へ向けて』を最終的にとりまとめた。



提言は、京都市が現在検討中の、「京町家の保全及び継承に関する条例（仮称）」「京町家保全・継承推進計画（仮称）」に対して、以下の3つの項目について提言を行う内容となっており、4月11日（火）に京都市を訪問し、門川大作京都市長に提言書を提出した（提言書は、本会ホームページで公開）。

- I. 対象となる“京町家”について
- II. 京町家の流通促進について
- III. 所有者の負担の軽減について

## けいはんな委員会

# 2年間の活動で課題を浮き彫りに — 自動運転車両の実証実験の促進を要望

けいはんな委員会（委員長：大宮正氏）では、平成29年3月6日（月）、2年間にわたる活動の締めくくりとして、第5回委員会を開催した。当日は、委員会スタッフより2年間の委員会活動を報告した後、「けいはんな学研都市への要望書(案)」について、委員と意見交換を行った。



まず第1回～第4回の内容を報告し、以下の課題とポテンシャルについて確認した後、意見交換を実施した。

### けいはんな学研都市の課題

1. コミュニティ間（研究者、民間、大学、住民、クラスターなど）の交流の希薄
2. 交通インフラ未整備
3. 核となる研究領域の発信不足

### けいはんな学研都市のポテンシャル

- ・人工知能による音声認識、人の感情分析の技術
- ・センサーを基盤にしたビッグデータ解析による将来予測の研究
- ・ロボットや自動車等を最適制御する新たなIoT活用への取り組み
- ・ドローン試験飛行実験場など、実証特区地域
- ・将来の社会的課題を見据えた研究開発
- ・学術研究都市としての住民コミュニティ

さらに2年間の活動を踏まえ、2020年を目途として進めている自動運転車の実用化（レベル3）、2025年の完全自動運転（レベル4：無人走行）に向け、けいはんな学研都市での自動運転車両走行分野における特区申請を求める内容を「けいはんな学研都市への要望書(案)」として取りまとめ、4月13日（木）京都府に提出した（要望書は、本会ホームページで公開）。



## 2020年委員会

# 「創造的で革新的な国際文化経済都市・京都」 の実現に向け報告書をまとめる

2020年委員会（委員長：細尾真生氏）では、2020年をターゲットに文化・芸術の発展による都市をめざし、11月以降計4回の委員会を開催し、文化、芸術による地域振興や新産業の創出等について議論を進めた。

なかでも、平成28年12月12日（月）の第11回委員会では、「京都の文化行政の未来についてのダイアログ」と題して、京都市が平成28年度末に見直しを予定している「第二期京都文化芸術都市創生計画（案）」について、京都市の文化事業担当者らにも参加いただき、以下の3つのテーマでグループディスカッションを実施し、活発な意見交換を行った。



1. 芸術家（アーティスト）という文化的資源を活かすための経済的方策
2. 企業が文化的資源に投資するための方策
3. 多様な文化交流（文化イノベーションを創るネットワーク）を促進させる方策

また意見交換の内容を踏まえ、「第二期京都文化芸術都市創生計画（案）」に対するパブリックコメントを提出した。



平成29年3月7日（火）の第13回委員会では、（公財）大原美術館名誉理事長の大原謙一郎氏を講師にお招きし、「文化が元気に働くために— Ask what YOU can do for ART」と題して、講演いただいた。

大原氏は、「『文化・芸術・人文学（人文知）』は、決して無力ではなく、その力は、社会の知性を支えると同時に、事業をクリエイトする力の源泉ともなる」とし、文化庁の京都移転を機に京都が「真の文化首都」となるようエールを送った。

2年間の活動を踏まえ、本委員会では京都でも「文化と経済」が連鎖する独自のエコシステムを構築すべきであるとの考えを報告書としてまとめた（報告書は、本会ホームページで公開）。

## MITメディアラボ視察

# 総勢16名にてボストンを視察

本会では代表幹事ミッションとして、平成29年2月21日(火)から25日(土)までの5日間、増田寿幸代表幹事を筆頭に、ボストンを視察した。

本会では、平成27年度より2年間「豊かな文化・学術・産業の集積を活かし、大学の在り方を視野に入れ、京都がイノベーションが活発な創造都市として発展するために、その諸方策を議論する」ことをメインテーマとして各委員会活動に取り組んできた。

これらの取り組みを踏まえ、米国におけるイノベーションの発信源としてその一翼を担うボストンを視察することとした。

ボストンでは、起業支援を主眼とする非営利団体“マス チャレンジ”、マサチューセッツ工科大学（MIT）で起業家教育を行う機関である“MITマーティン・トラスト・センター”、そして最先端のユニークな研究で知られるMITの研究所“MITメディアラボ”を視察した。

ボストンではこれらの機関を始めとして、大学や企業、自治体、ベンチャーキャピタル等が共通して起業家を育てること、新しい事業を起こすことを目的に、相互に関連しながら起業支援のエコシステムを形成しており、MITなどの大学は、知の拠点としてイノベーションの創出を担い、毎年多くの卒業生を新規事業家として社会に供給していた。京都でこれを実現するためには、大学教育の改革とともに、大学を中心としたエコシステムの形成が急務であると強く考えさせられた。

また、どの機関のシステムも厳しい競争はあるものの、能動的にトライすれば、様々な支援が受けられ、オープンで、自由な雰囲気に満ちていたことが強く印象に残った。

今回のミッションは短期間に集中しての視察であったが、それだけに時間の合間に歩いた美しいボストンの風景や街並み、ボストン・レッドソックスの本拠地フェンウェイ・パーク、さらには温かく歓迎していただいたボストン日本協会理事会メンバーの皆様や在ボストン日本国総領事主催による交流会が記憶に残る意義深いミッションとなった。



**【マス チャレンジにおける企業支援プログラム（アクセラレータプログラム）】**

マス チャレンジでは4か月間、起業家を支援するため、資金調達方法、人的ネットワーク、先輩企業家からのアドバイス、オフィス提供等を無料で行う。4か月後には優秀な事業に対してコンペで総額約2億円（約175万ドル）の賞金を提供。参加応募は自由で毎年2,000程度の応募がある。段階的に応募者はふるい落とされ最終20前後の事業が残り、賞金を獲得する。

**【MITメディアラボの特徴】**

米国マサチューセッツ工科大学（MIT）建築・計画スクール内に設置された研究所。主に表現とコミュニケーションに利用されるデジタル技術の教育、研究を専門としている。

大学の研究所でありながら、その資金のすべてを外部スポンサーからの会費で賄う。所属の院生に対する援助も充実しており、研究対象の選択等も自由度が極めて高い。





# 主な活動

●11月●

## 企業幹部研究会 第4回例会（合宿）

準会員で構成される企業幹部研究会では、平成28年11月4日（金）～5日（土）の日程にて和歌山県の企業を訪問し、第4回例会（合宿）を開催した。

当日ははじめに、スマートフォンやカーナビ等のハードウェアに不可欠なフレキシブルプリント配線板（FPC）の試作や開発の事業を展開している太洋工業(株)を訪問。代表取締役社長の細江美則氏から話を伺った後、実際にCADデザインの現場や検査装置の確認工程等を視察した。

続いて(株)島精機製作所を訪問。コンピュータ横編技術のリーダーとして世界シェア1位を誇る同社のバーチャルサンプリングや三次元計測装置といった革新的な技術に触れるとともに、代表取締役社長の島正博氏から、“ないものは自ら創り出す”という企業理念のもと、多様化するファッション業界に対応し、常に新しい技術の開発に取り組んでこられた“惜しみない努力”について話を伺い、参加者は皆、熱心に耳を傾けた。

その後はホテルグランヴィア和歌山に場所を移し、夕食懇親会を開催した。参加者一同宿泊体制でじっくりと議論を深めた。

翌日には中野BC(株)を訪問し、代表取締役会長の中野幸生氏から、創業時の酒造部門にこだわらず機能性食品の開発への事業転換も進めるなど、時代を見据えた事業展開についてのお話を伺った。

年間テーマである“企業の伝統、ユニークさ、強さの秘密”を探るにあたり、大変実りの多い合宿例会であった。



太洋工業(株)にて電子基板等の説明を受ける参加者

## 交流部会 第3回企業ビジット

交流部会（部会長：小谷真由美氏）は、平成28年11月25日（金）に第3回企業ビジットを開催し、(株)堀場製作所 HORIBA BIWAKO E-HARBORを訪問した。

当日は、まず、本会準会員でもある山下泰生氏（(株)堀場製作所 理事管理本部副本部長）から同施設の概要についてお話を伺った後、視察を行った。参加者は、コミュニケーションを円滑にするしかけが施された大階段や、各部門の責任者を集めたデスク配置等、社員の交流や作業効率の促進のために様々な工夫が凝らされた施設を目の当たりにし、終始驚きを隠せない様子であった。



“知の交流”を生むしかけとして設置された、施設中心部の吹き抜け階段

その後は、同施設の“PYRATES”に場所を移し交流懇親会を開催。すばらしい琵琶湖の景色を眺めながら和やかに交流を深めた。参加者は募集人数を超える33名と大変盛況であった。

## 12月

### 支店長部会 第16回例会（オープン例会）

支店長部会（部会長：大川昌男氏）は、平成28年12月26日（月）に京都東急ホテルにて第16回例会を、部会員以外にも門戸を開いたオープン形式で開催した。

当日は、ゲストスピーカーに京都女子大学 現代社会学部現代社会学科 教授の西尾久美子氏をお迎えし、「京都花街の経営学 ― 伝統文化産業に学ぶ事業システム」と題してご講演いただいた。講演では、京都の花街を経営学の視点から研究している西尾氏より、京都の花街を支える人材育成の仕組みや事業システムについて具体的な事例も交えながらお話しいただき、部会員が京都の花街への理解を深めるよい機会となった。また、参加した京都企業の経営者にとっても、自社の人材育成や事業システムへのヒントが得られる有意義な例会となった。



## 1月

### 青年政策研究部会 研修例会（講師例会）

青年政策研究部会（部会長：藤井和樹氏）は、平成29年1月27日（金）に、くろちく百千足館において、元カルビー(株) 上級副社長執行役員 長沼孝義氏（(公財)みちのく未来基金 代表理事）をお迎えし、研修例会を開催した。

研修例会では、カルビー(株)で4人の経営者に仕え、企業幹部として経営改革に取り組んでこられた長沼氏から、経営改革を実現するためのポイントや、企業幹部としていかに経営者を支えるかについて、様々なエピソードを交えて分かりやすくご講演いただいた。



また初めての試みとして、部会員企業の将来の幹部候補も共に参加し、経営者と従業員双方の視点から企業の経営改革について考える機会とした。

「企業の理念やビジョン、それに基づく経営方針を組織内で明確にし、共有することができたとき、組織は夢に向かって動いていく」との長沼氏の経験に裏打ちされた言葉や、現在取り組まれている震災遺児支援への熱い思いが参加者の心に残る研修例会となった。



## ●2月●

### 2月度例会（青年政策研究部会と共催）

例会部会（部会長：畑正高氏）は、青年政策研究部会（部会長：藤井和樹氏）との共催で、平成29年2月15日（水）にリーガロイヤルホテル京都において、2月度例会を開催した。



当日は、シナジーマーケティング株の前代表取締役社長 兼 CEOで、ベンチャー企業への出資や経営支援を手がける谷井等氏を講師にお迎えし、「ベンチャー企業を作ること」というテーマでご講演いただいた。講演では、複数のベンチャー企業を立ち上げて成功に導いた谷井氏の体験談に加え、関西におけるベンチャー企業支援のエコシステムづくりについてお話しいただき、ベンチャー経営のリアルな現場について理解を深める貴重な機会となった。

## ●3月●

### 北部部会 第6回経営セミナー

北部部会（部会長：今井一雄氏）では、部会員および京都府北部地域の経営者を対象に、平成22年度から北部地域の振興と経済の活性化を目的に“経営セミナー”を実施してきた。

第6回目となる今回の経営セミナーでは、新しい産業の成長をテーマに、平成29年3月2日（木）に、市民交流プラザふくちやまにおいて開催。多岐にわたる農業ビジネスを展開されている稲田信二氏（トレードグループ 代表）を講師にお迎えし、「京都から世界へ挑戦—野菜事業を通した新たな価値創出」と題し、講演いただいた。



稲田氏からは、生産から流通・販売まで一貫した野菜事業の取り組みのほか、起業した経緯や国内外への今後の展開についてのお話をいただいた。特に、トレードグループの(株)スプレッドが取り組んでいる“植物工場”は、温暖化や農家の後継者不足等の問題を抱える日本の農業にとって次世代農業として期待が高まっている。そのなかで、国内No.1の生産力を持つ亀岡工場に加え、平成29年けいはんな地区に完成する大規模でコスト削減を実現した最先端技術を持つ工場やその技術のグローバル展開についてのお話は、農業関係者のみならず参加者全員にとっても非常に興味のある内容であった。その後の質疑応答では、参加者から多くの質問や感想が飛び交い、非常に有意義なセミナーとなった。

## 弔事のお知らせ

### ご逝去



### 漆崎 博之 氏

SGホールディングス(株) 取締役

漆崎博之氏が、去る平成28年12月12日逝去されました。

57歳

生前、本会発展のためご尽力いただいたことを深く感謝致し、ここに慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

※本欄は、平成28年11月4日から平成29年3月31日までの弔事について掲載しています。

# 会員異動

平成28年11月度～平成29年3月度

## ●正会員入会者●



いわかみ よしかず  
**岩上 義和** (平成28年11月度入会)  
リコージャパン(株)  
京都支社長



ほりい まさる  
**堀井 優** (平成29年2月度入会)  
税烏丸会計事務所  
代表社員



くぼ たかひろ  
**久保 貴裕** (平成28年11月度入会)  
久保商事(株)  
部長



まつむら もとし  
**松村 基史** (平成29年2月度入会)  
株松村洋紙店  
取締役部長



うえき のぶやす  
**植木 修康** (平成28年12月度入会)  
日本銀行  
京都支店長



みわ まさとし  
**三輪 正稔** (平成29年2月度入会)  
西日本旅客鉄道(株)  
執行役員近畿統括本部京都支社長



あらほり だい  
**荒堀 大** (平成29年1月度入会)  
京和ブロンズ(株)  
常務取締役



いちりゅう のぼる  
**一柳 登** (平成29年3月度入会)  
株岡村製作所  
京都支店長



なかじま しゅんいち  
**中島 俊一** (平成29年2月度入会)  
S Gホールディングス(株)  
取締役



いりさわ たかし  
**入澤 崇** (平成29年3月度入会)  
龍谷大学  
学長



なかむら ひろふみ  
**中村 博文** (平成29年2月度入会)  
株JTB西日本  
団体旅行京都支店長



うい ひでお  
**宇井 秀夫** (平成29年3月度入会)  
東京海上日動火災保険(株)  
関西営業第四部長



おおかわ まさお  
**大川 昌男** (平成29年3月度入会)  
(株)堀場製作所  
常務執行役員



ながお あつひと  
**長尾 篤人** (平成29年3月度入会)  
(株)長尾組  
常務取締役



かのう けいご  
**加納 圭悟** (平成29年3月度入会)  
(株)スコープ・ココ  
常務取締役



やまなか としや  
**山仲 稔也** (平成29年3月度入会)  
(株)山仲工業所  
常務取締役



きたお ゆうすけ  
**北尾 佑介** (平成29年3月度入会)  
日東薬品工業(株)  
取締役グローバル事業部長

---

●準会員入会者●



もりた しんじ  
**森田 真示** (平成29年3月度入会)  
(株)淡交社  
理事編集局副局長

※会社名・役職等につきましては、入会時のものを掲載しております。

---

●正会員退会者●

平成28年11月 奥田 直幸      清水 流美      本館 弘之  
平成28年12月 大川 昌男  
平成29年 1月 漆崎 博之  
平成29年 2月 岩崎 悟志      北村 豪      西田 憲司      松村 行敏  
平成29年 3月 赤松 徹真      佐藤 文俊      武田 祐一      見延 豊      山仲 修矢  
                         山本 忠彦

---

●準会員退会者●

平成28年11月 早川 郁久  
平成29年 3月 大塚 滋      北尾 佑介      平井 信      福田 一美

---

●平成29年 4月 1日現在会員数●

正会員 589名

準会員 27名



## 事務局の動き

4月1日付 入局



ならさき けんいち

**榑崎 健一**（課長）

月桂冠(株)より出向

平成3年3月 関西大学法学部法律学科 卒業

4月 月桂冠(株) 入社

担当：例会部会、青年政策研究部会、支店長部会、交通委員会、  
企業幹部研究会会報、ホームページ

4月1日付 入局



わたなべ めぐみ

**渡邊 恵実**

4月30日付 退局

**今岡 久登**（事務局次長）

5月1日付 京都信用金庫 門真支店支店長へ

# 会の動き

平成28年11月1日～平成29年3月31日

## 元代表幹事会

3・2(木) 10名出席 竹茂楼

## 理事会

- 11・16(水) 第13回理事会 8名出席・監事1名出席  
京都ホテルオークラ
- 11・16(水) 第14回理事会 8名出席・監事1名出席  
京都ホテルオークラ
- 12・15(木) 第15回理事会 9名出席・監事2名出席  
左阿彌
- 12・15(木) 第16回理事会 9名出席・監事2名出席  
左阿彌
- 1・18(水) 第17回理事会 8名出席・監事1名出席  
リーガロイヤルホテル京都
- 1・18(水) 第18回理事会 6名出席・監事1名出席  
リーガロイヤルホテル京都
- 1・31(火) 「MITメディアラボ視察」説明会 13名出席  
(うち会員10名出席) リーガロイヤルホテル  
京都
- 2・15(水) 第19回理事会 6名出席・監事2名出席  
リーガロイヤルホテル京都
- 2・15(水) 第20回理事会 6名出席・監事2名出席  
リーガロイヤルホテル京都
- 2・21(火) 「MITメディアラボ視察」 16名出席(うち会  
員12名) アメリカ・ボストン
- 3・15(水) 第21回理事会 9名出席・監事2名出席  
ウェスティン都ホテル京都
- 3・15(水) 第22回理事会 9名出席・監事2名出席  
ウェスティン都ホテル京都

## 幹事会

- 11・16(水) 11月度幹事会 52名出席(うち幹事35名)  
委任状出席47名 京都ホテルオークラ
- 12・15(木) 12月度幹事会 36名出席(うち幹事22名)  
委任状出席57名 左阿彌
- 1・18(水) 1月度幹事会 51名出席(うち幹事34名)  
委任状出席48名 リーガロイヤルホテル京都
- 2・15(水) 2月度幹事会 53名出席(うち幹事38名)  
委任状出席43名 リーガロイヤルホテル京都
- 3・15(水) 3月度幹事会 52名出席(うち幹事31名)  
委任状出席51名 ウェスティン都ホテル京都

## 部会組織

### 総務部会

11・8(火) 8名出席 同友会事務局

- 12・13(火) 7名出席 同友会事務局
- 1・10(火) 6名出席 同友会事務局
- 2・13(月) 7名出席 同友会事務局
- 3・1(水) 7名出席 京都東急ホテル
- 3・1(水) 第52回新入会員説明会・歓迎会 30名出席  
京都東急ホテル

## 例会部会

- 11・16(水) 11月度例会 「ブランド戦略——ライセンス  
ブランド依存の経営からの脱却」 エース(株)  
代表取締役社長 森下宏明氏 131名出席(う  
ち会員130名) 京都ホテルオークラ
- 12・21(水) 12月度例会(忘年例会) 1. ショートスピー  
チ「この一年を振り返って」代表幹事 増田寿幸  
氏、代表幹事 鈴木順也氏、2. 「華～puspa～」  
によるダンスパフォーマンス 166名出席(う  
ち会員161名) リーガロイヤルホテル京都
- 1・18(水) 1月度例会 「最近の金融経済情勢」日本銀  
行 京都支店 支店長 植木修康氏 131名出席  
(うち会員128名) リーガロイヤルホテル京都
- 2・3(金) 3月度例会事前打ち合わせ 5名出席 同友  
会事務局
- 2・15(水) 2月度例会 (青年政策研究部会と共催)「ベン  
チャー企業を作るということ」シナジー  
マーケティング(株) 前代表取締役社長 兼  
CEO 谷井等氏 141名出席(うち会員139名)  
リーガロイヤルホテル京都
- 3・15(水) 3月度例会 1. 2年間の委員会活動を振り  
返って 2. 代表幹事提言(ボストン視察報  
告) 113名出席(うち会員111名) ウェス  
ティン都ホテル京都
- 3・27(月) 2年間の総括会 9名出席 天ぷら吉川

## 交流部会

11・25(金) 第3回企業ビジット 33名出席 (株堀場製作  
所 HORIBA BIWAKO E-HARBOR)

## 北部部会

- 11・29(火) 第6回北部幹事会 9名出席 同友会事務局
- 1・27(金) 第7回北部幹事会 10名出席 同友会事務局
- 3・2(木) 第6回経営セミナー 1. 講演「京都から世  
界へ挑戦——野菜事業を通じた新たな価値創  
出」トレードグループ 代表 稲田信二氏 2.  
意見交換 38名出席(うち会員16名) 市民  
交流プラザふくちやま
- 3・28(火) 第8回北部幹事会 8名出席 祇園みかく

## 青年政策研究部会

- 11・11(金) 海外ビジット 8名出席 サウジアラビア・  
～17(木) 在サウジアラビア日本大使館、三菱商事(株)  
リヤード事務所、Unicharm Gulf Hygienic  
Industries Ltd.、Alinma Tokio Marine  
Company
- 11・24(木) 運営委員会 12名出席 同友会事務局
- 12・10(土) 創作例会(クリスマス例会) 62名出席(うち  
会員18名) レストランフクムラ山の家
- 12・13(火) 運営委員会 10名出席 同友会事務局
- 1・25(水) 運営委員会 10名出席 東華菜館 本店
- 1・27(金) 研修例会(講師例会)「カルビー経営改革から  
震災遺児支援へ」元カルビー(株) 上級副社  
長執行役員 長沼孝義氏 39名出席(うち会  
員25名) くろちく百千足館
- 2・13(月) 運営委員会 11名出席 同友会事務局
- 2・15(水) 2月度例会(例会部会と共催)「ベンチャー  
企業を作るとのこと」シナジーマーケティ  
ング(株) 前代表取締役社長 兼 CEO 谷井等氏  
141名出席(うち会員139名) リーガロイヤ  
ルホテル京都
- 3・3(金) 卒業例会 69名出席 ウェスティン都ホテル  
京都
- 3・10(金) 次年度運営委員会 13名出席 同友会事務局
- 3・13(月) 運営委員会 10名出席 ホテルグランヴィア  
京都

## 支店長部会

- 11・1(火) 第14回例会(オープン例会) 1. 講演「日  
本経済の成長戦略」(株)小西美術工藝社 代表取  
締役社長 デービッドアトキンソン氏 2. 意  
見交換 46名出席 リーガロイヤルホテル京都
- 11・28(月) 第15回例会 1. 金融豆知識講座「金融リテ  
ラシー調査からみた京都人の特徴」日本銀行  
京都支店 支店長 大川昌男氏 2. パネル  
ディスカッション「『アセットマネジメント』  
から京都を考える」パネリスト:三井住友信託  
銀行(株) 京都支店 執行役員支店長 下別府俊也  
氏、大和証券(株) 京都支店 執行役員支店長  
城川博孝氏、野村證券(株) 京都支店 支店長  
杉山剛氏、三菱UFJ信託銀行(株) 京都支店 執  
行役員支店長 辻義輝氏 コーディネーター:  
日本銀行 京都支店 支店長 大川昌男氏 3.  
部会員との意見交換 41名出席(うち会員40  
名) ウェスティン都ホテル京都
- 12・26(月) 第16回例会(オープン例会) 1. 講演「京  
都花街の経営学—伝統文化産業に学ぶ事業  
システム」京都女子大学 現代社会学部現代社  
会学科 教授 西尾久美子氏 2. 意見交換  
50名出席(うち会員48名) 京都東急ホテル
- 2・2(木) 第17回例会 1. 工場見学 2. ショートス  
ピーチ (株)松栄堂 代表取締役社長 畑正高氏

3. 間香体験 4. 部会員との意見交換 27  
名出席 (株)松栄堂 長岡京工場

- 3・22(水) 第18回例会 1. 対談 (株)聖護院八ッ橋総本  
店 代表取締役社長 鈴鹿且久氏、(株)聖護院  
八ッ橋総本店 専務取締役 鈴鹿可奈子氏  
2. 部会員との意見交換 34名出席(うち会  
員33名) ウェスティン都ホテル京都

## 研究委員会組織

### イノベーションと大学を考える委員会

- 11・30(水) 第5回スタッフ会議 8名出席(うち会員7  
名) 同友会事務局
- 1・25(水) 第6回スタッフ会議 5名出席(うち会員4  
名) 同友会事務局
- 1・31(火) 第6回委員会(2020年委員会と共催/オー  
プン委員会) 1. 講演「The City of Portland  
& The Portland Japanese Garden:A Model  
for Public-Private Cultural Partnerships」  
ポートランド日本庭園 CEO ステイブ  
ブルーム氏 2. 意見交換 50名出席(うち  
会員39名) リーガロイヤルホテル京都
- 2・22(水) DESIGN WEEK KYOTO 2017 オープ  
ンファクトリー・ツアー 14名出席(うち会員  
10名) (株)小堀、(有)本藍染 雅織工房、西垣金  
属工業(株)、(有)フクオカ機業

### 学生と京都のコミュニティを考える委員会

- 11・22(火) 第2回正・副委員長会議 5名出席 同友会  
事務局
- 12・20(火) 第5回委員会 パネルディスカッション「留  
学生の就職と企業での活用の在り方」パネリス  
ト:(株)デアライブ 取締役COO 佐々木幸太郎  
氏、京都エレベータ(株) 代表取締役 田中陽一  
氏、(株)ナジック・アイ・サポート 西日本統  
括本部本部長 山本桂一郎氏 コーディネー  
ター:立命館大学 国際教育推進機構 准教授  
堀江未来氏 33名出席(うち会員21名) 京  
都東急ホテル
- 3・3(金) 第3回正・副委員長会議 4名出席 同友会  
事務局
- 3・29(水) 第9回スタッフ会議 8名出席(うち会員7  
名) 同友会事務局

### 都市問題研究委員会

- 12・2(金) 第4回委員会 第1部:京町家見学 第2  
部:会議 1. 報告「提言に向けた3つの論  
点について」 2. 委員との意見交換 34名  
出席(うち会員31名) 京だんらん西陣千両ヶ  
辻、南進一郎創作着物アトリエ、水野克比古  
フォトギャラリー町家写真館、HOUSE of  
HOSOO、西陣織会館

- 12・16(金) 京町家等の利活用ワーキンググループ第6回  
会議 22名出席 (うち会員19名) ちおん舎
- 1・30(月) 京町家等の利活用ワーキンググループ第7回  
会議 7名出席 同友会事務局
- 2・8(水) 第5回委員会 1. 報告「京町家の活用に関  
する提言(案)」 2. 委員との意見交換 36  
名出席 (うち会員33名) リーガロイヤルホ  
テル京都

#### けいはんな委員会

- 11・2(水) 第7回スタッフ会議 10名出席 同友会事  
務局
- 12・7(水) 第8回スタッフ会議 8名出席 同友会事  
務局
- 1・31(火) 第9回スタッフ会議 10名出席 リーガロ  
イヤルホテル京都
- 3・6(月) 第5回委員会 1. 2年間の活動報告 2. け  
いはんな学研都市への要望(案)について  
3. 委員との意見交換 14名出席 京都東急  
ホテル

#### 2020年委員会

- 11・24(木) 第9回スタッフ会議 7名出席 (うち会員6  
名) 同友会事務局
- 11・30(水) 第10回委員会 1. 講演「『京都をiPSの都に』  
—京都発オールジャパンを目指して」(株  
iPSポータル 代表取締役社長 村山昇作氏  
2. 委員との意見交換 22名出席 京都ホテ  
ルオークラ
- 12・12(月) 第11回委員会 1. ショートスピーチ「第二  
期京都文化芸術都市創生計画の策定につ  
いて」京都市文化市民局 文化事業担当局長  
北村信幸氏 2. ショートスピーチ「第二期  
京都文化芸術都市創生計画審議会での論  
点について」京都文化芸術都市創生審議  
会 会長 池坊専好氏 3. ダイアログ「文化・  
芸術の発展による都市創生に向けて」23  
名出席 (うち会員19名) リーガロイヤル  
ホテル京都
- 1・31(火) 第12回委員会 (イノベーションと大学を考  
える委員会と共催/オープン委員会) 1. 講  
演「The City of Portland & The Portland  
Japanese Garden:A Model for Public-  
Private Cultural Partnerships」ポ  
ートランド日本庭園 CEO ステイブ  
ブルーム氏 2. 意見交換 50名出席 (うち  
会員39名) リーガロイヤルホテル京  
都
- 3・7(火) 第13回委員会 1. 講演「文化が元気に働  
くために—Ask what YOU can do for  
ART」(公財)大原美術館 名誉理事  
長 大原謙一郎氏 2. 委員との意見  
交換 29名出席 リーガロイヤルホ  
テル京都

- 3・30(木) 第10回スタッフ会議 6名出席 (うち会員5  
名) 同友会事務局

#### 懇談会

##### 京滋奈代表者懇談会

- 12・2(金) 京滋奈三・広域交流圏研究会会計監査 3名  
出席 京都府庁、京都商工会議所
- 2・1(水) 京滋奈三・広域交流圏研究会意見交換会 15  
名出席 奈良・明日香村中央公民館、国営飛  
鳥歴史公園キトラ古墳、亀形石造物、チャ  
レンジショップ、夢の楽市、なら食と農の魅  
力創造国際大学校
- 2・2(木) 第16回京滋奈代表者懇談会 1. 会議 2. 懇  
親会 8名出席 滋賀・比良山荘 (滋賀同  
友会担当)

#### その他

- 1・21(土) 部会長・委員長総括合宿 「2年間活動テ  
ーマの総括に向けて」 13名出席 (うち会  
員12名) 沖縄・瀬長島ホテル

#### 準会員組織

##### 企業幹部研究会

- 11・4(金) 第4回例会 (合宿) 1. 太洋工業(株)視察  
～5(土) 2. (株)島精機製作所視察 3. 夕食懇親会  
4. 中野BC(株)視察 10名出席 和歌山・太  
洋工業(株)、(株)島精機製作所、中野BC(株)、  
ホテルグランヴィア和歌山
- 12・6(火) 忘年例会 16名出席 貴匠桜
- 12・7(水) 世話人会 6名出席 同友会事務局
- 2・6(月) 世話人会 7名出席 同友会事務局
- 3・16(木) 第5回例会 第1部: 全体会議 第2部: 講  
演会「京進の取り組みと将来展望」(株)京  
進 代表取締役会長 立木貞昭氏 第3部: 交  
流懇親会 19名出席 リーガロイヤルホ  
テル京都

#### その他の会合

- 11・27(日) 平成28年度ゴルフ同好会第2回例会 30名  
出席 ジャパンエースゴルフクラブ
- 12・5(月) 2016年度全国経済同友会代表幹事円卓会  
議 3名出席 静岡・オークラアクトシ  
ティホテル浜松
- 2・9(木) 第55回関西財界セミナー 「温故創  
新—総力でつくる未来」 16名出席 国  
立京都国際会館
- 2・28(火) 西日本経済同友会事務局  
長会議 1名出席 ホテルグラン  
ヴィア大阪
- 3・11(土) 平成28年度ゴルフ同好会第3回例会 25名  
出席 田辺カントリー倶楽部

※会社名・役職等につきましては、開催時のものを掲載して  
おります。



## ● ゴルフ同好会だより ●

### 平成28年度ゴルフ同好会 第2回、第3回例会

平成28年度ゴルフ同好会第2回例会が平成28年11月27日(日)にジャパンエースゴルフクラブにて、第3回例会が平成29年3月11日(土)に田辺カントリー倶楽部にて開催され、以下の会員がプレーを楽しんだ。

第2回は30名が参加し、奥谷博俊氏(株)サツマヤ奥谷 取締役営業本部長)がOUT37、IN39、グロス76でみごと優勝した。第3回は25名が参加し、橋本和良氏(株)傳來工房 代表取締役社長)がOUT46、IN54、グロス100でみごと優勝した(いずれもダブルペリア方式)。

おめでとうございます。



第2回例会優勝：奥谷博俊氏



第3回例会優勝：橋本和良氏

### ● 第2回例会参加者

石井 民生	(株)公益社 取締役副社長	里村 和樹	宇治電器工業(株) 代表取締役
岩井 昌彦	(株)ハトヤ観光 取締役副社長	谷口 昌利	鹿島建設(株) 京都営業所長
岩島 伸二	京都エレベータ(株) 取締役相談役	中川 和之	エヌ・ファミリー(株) 代表取締役
大藪 正樹	(一社)京都微生物研究所 理事長	中山 誠	(株)ジュピター 代表取締役社長
奥谷 博俊	(株)サツマヤ奥谷 取締役営業本部長	西谷 昭一郎	大成建設(株) 京都支店長
垣内 永次	(株)SCREENホールディングス 取締役社長	藤原 敏治	イワモトエンジニアリング(株) 代表取締役会長
金本 達也	エムケイ(株) 専務取締役	増田 寿幸	京都信用金庫 理事長
川端 正樹	三井住友海上火災保険(株) 京都支店長	松尾 一哉	京都リサーチパーク(株) 代表取締役社長
上林 康二	(株)お茶のかんばやし 取締役会長	森口 浩紀	(株)JTB西日本 執行役員京都支店長
北尾 哲郎	日東薬品工業(株) 代表取締役社長	八木 茂	(有)ワイ・イー・エス 代表取締役
北村 豪	(株)JTB西日本 執行役員団体旅行京都支店長	山口 智啓	全日本空輸(株) 京都支店長
木下 昌秀	(株)木下カンセー 代表取締役	山下 真司	山下石油(株) 代表取締役
才本 隆彦	(株)ハウス 代表取締役	吉田 光一	(株)フラットエージェンシー 取締役会長
榊田 隆之	京都信用金庫 専務理事	渡邊 淳一	(株)電通 京都支社長
佐々木 喜一	成基コミュニティグループ 代表兼最高経営責任者	豊田 博一	(一社)京都経済同友会 理事事務局長

### ● 第3回例会参加者

伊藤 敏彦	(株)きんでん 執行役員京都支店長	橋本 和良	(株)傳來工房 代表取締役社長
岩井 昌彦	(株)ハトヤ観光 取締役副社長	長谷部 斎	(株)竹中工務店 役員補佐
奥谷 博俊	(株)サツマヤ奥谷 取締役営業本部長	馬場 俊光	(株)実業広告社 代表取締役社長
片岡 宏二	(株)片岡製作所 代表取締役社長	平田 晃一	(株)平田清商店 代表取締役
金本 達也	エムケイ(株) 専務取締役	藤原 敏治	イワモトエンジニアリング(株) 代表取締役会長
上林 康二	(株)お茶のかんばやし 取締役会長	増田 寿幸	京都信用金庫 理事長
北尾 哲郎	日東薬品工業(株) 代表取締役社長	松尾 一哉	京都リサーチパーク(株) 代表取締役社長
佐々木 喜一	成基コミュニティグループ 代表兼最高経営責任者	宮嶋 健一郎	損害保険ジャパン日本興亜(株) 理事京都支店長
里村 和樹	宇治電器工業(株) 代表取締役	八木 茂	(有)ワイ・イー・エス 代表取締役
高橋 信昭	(株)木乃婦 代表取締役会長	山口 智啓	全日本空輸(株) 京都支店長
戸島 耕二	(株)増田医科器械 代表取締役社長	渡邊 淳一	(株)電通 京都支社長
中山 誠	(株)ジュピター 代表取締役社長	豊田 博一	(一社)京都経済同友会 理事事務局長
西谷 昭一郎	大成建設(株) 京都支店長		

(五十音順・敬称略)

※会社名・役職につきましては、開催時のものを掲載しております。



京都経済同友会 会報 第210号 平成29年6月15日

発行 一般社団法人京都経済同友会事務局

京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階  
Tel:075-222-0881 Email:doiyukai@kyodoyukai.or.jp  
<http://www.kyodoyukai.or.jp/>

印刷 土山印刷株式会社